

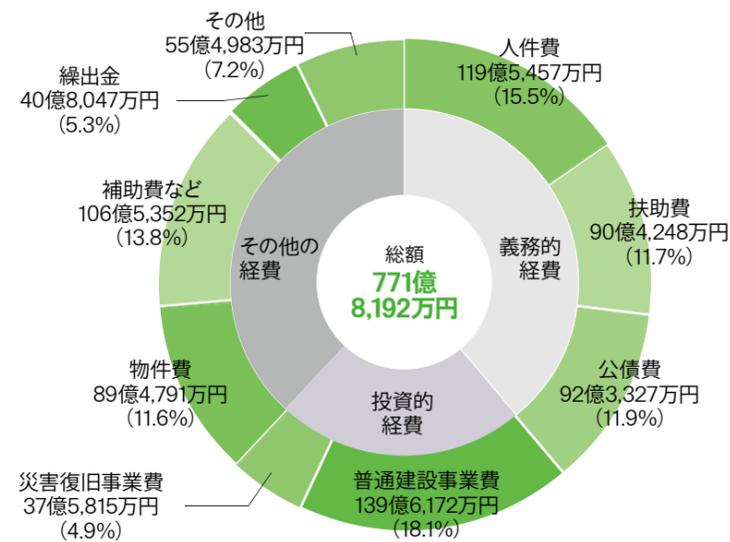
6月の乳幼児の健康診査

| 地域 | 内容 | 対象 | 日 | 受付時間 | 場所 |
|----------------------|------------------|------------------|-------------|-------------|----------|
| 一関 花泉 | 3～4カ月児健診 | 26年2月1日～12日生まれ | 25(㊟) | 12:45～13:00 | 一関保健センター |
| | | 26年2月13日～28日生まれ | 26(㊟) | | |
| | 9～10カ月児相談 | 25年8月1日～12日生まれ | 25(㊟) | 8:45～9:00 | |
| | | 25年8月13日～31日生まれ | 26(㊟) | | |
| | 1歳6カ月児健診 | 24年11月1日～15日生まれ | 12(㊟) | 12:45～13:00 | |
| | | 24年11月16日～30日生まれ | 13(㊟) | | |
| 2歳6カ月児歯科健診 | 23年12月1日～20日生まれ | 12(㊟) | 8:45～9:00 | | |
| 23年12月21日～31日生まれ | 13(㊟) | | | | |
| 3歳児健診 | 22年12月1日～15日生まれ | 5(㊟) | 12:45～13:00 | | |
| | 22年12月16日～31日生まれ | 6(㊟) | | | |
| 大東 東山 | 3～4カ月児健診 | 26年2月生まれ | 25(㊟) | 13:00～13:15 | 東山保健センター |
| | 9～10カ月児相談 | 25年8月生まれ | 24(㊟) | 9:00～9:15 | 大東保健センター |
| | 1歳6カ月児健診 | 24年11月生まれ | 4(㊟) | | 東山保健センター |
| | 2歳6カ月児歯科健診 | 23年12月生まれ | 24(㊟) | 13:00～13:15 | 大東保健センター |
| | 3歳児健診 | 22年12月生まれ | 3(㊟) | | |
| 千厩 室根 川崎 藤沢 | 3～4カ月児健診 | 26年2月生まれ | 18(㊟) | 12:30～12:40 | 川崎防災センター |
| | 9～10カ月児相談 | 25年8月生まれ | 24(㊟) | 8:50～9:00 | 千厩保健センター |
| | 1歳6カ月児健診 | 24年11月生まれ | 26(㊟) | 12:30～12:40 | |
| | 2歳6カ月児歯科健診 | 23年12月生まれ | 24(㊟) | 13:00～13:10 | |
| | 3歳児健診 | 22年12月生まれ | 25(㊟) | 12:30～12:40 | |

*該当月に受診できない場合は連絡してください

☎健康づくり課(一関保健センター内)または各支所保健福祉課

<グラフ>一般会計歳出予算の性質別内訳



用語の解説

- 義務的経費 ①人件費(職員給与、議員報酬など)②扶助費(生活保護費や児童手当などの福祉施策経費)③公債費(市債などの償還金)の合計で、支出が義務付けられ、任意に削減できない経費
- 投資的経費 道路、学校の建設など社会資本の整備や災害復旧に要する経費
- 自主財源 市税や使用料など市が自主的に収入することができる財源
- 依存財源 地方交付税、国・県支出金など国や県から交付される財源や市債
- 出納整理期間 会計年度終了後に未収未払の整理だけを行う4月1日から5月31日までの期間

25年度下期財政状況

最終予算と市債の借入高

●本庁財政課

25年度の一般会計最終予算と3月31日現在の歳入歳出の状況は、表1のとおりです。一般会計の最終予算額は771億8,192万円。このうち歳出を経済的性質を基に分類した内訳は、左の円グラフのとおりです。

これに対する3月31日現在の収入額は、599億9,604万円、予算に対する収入率は77.7%です。また、支出額は72億7,813万円で、予算に対する執行率は74.2%になっています。

<表1>一般会計の歳入歳出状況(26年3月31日現在)

| ●歳入 | | | | ●歳出 | | | |
|-----------|------------|------------|--------|--------|------------|------------|-------|
| 区分 | 予算額 | 収入済額 | 収入率 | 区分 | 予算額 | 支出済額 | 執行率 |
| 市税 | 120億9,172円 | 115億3,207円 | 95.4% | 総務費 | 102億4,925円 | 87億2,644円 | 85.1% |
| 繰入金 | 29億2,479円 | 28億4,691円 | 97.3% | 民生費 | 173億2,374円 | 150億9,853円 | 87.2% |
| 諸収入 | 12億3,813円 | 12億646円 | 97.4% | 衛生費 | 61億1,559円 | 37億1,222円 | 60.7% |
| 分担金および負担金 | 6億2,017円 | 4億9,076円 | 79.1% | 農林水産業費 | 62億3,000円 | 42億8,260円 | 68.7% |
| 使用料および手数料 | 4億5,051円 | 4億1,570円 | 92.3% | 商工費 | 17億1,247円 | 13億9,957円 | 81.7% |
| その他 | 22億4,181円 | 22億6,964円 | 101.2% | 土木費 | 70億7,477円 | 33億4,801円 | 47.3% |
| 地方交付税 | 257億9,057円 | 264億1,907円 | 102.4% | 消防費 | 38億9,836円 | 23億8,739円 | 61.2% |
| 市債 | 137億8,682円 | 30億9,522円 | 22.5% | 教育費 | 106億6,071円 | 75億196円 | 70.4% |
| 国庫支出金 | 79億8,354円 | 66億1,730円 | 82.9% | 災害復旧費 | 37億4,655円 | 8億8,950円 | 23.7% |
| 県支出金 | 74億3,731円 | 25億9,530円 | 34.9% | 公債費 | 92億3,346円 | 92億2,802円 | 99.9% |
| 地方譲与税・交付金 | 26億1,655円 | 25億761円 | 95.8% | その他 | 9億3,702円 | 7億389円 | 75.1% |
| 合計 | 771億8,192円 | 599億9,604円 | 77.7% | 合計 | 771億8,192円 | 572億7,813円 | 74.2% |

<表2>地方債借入れと年度末現在高見込み

| | |
|----------------|------------|
| 25年度当初の借入れ現在高 | 803億2,384円 |
| 25年度の借入見込み | 166億8,402円 |
| 25年度の元金償還見込み | 83億3,684円 |
| 25年度末の現在高見込み | 886億7,102円 |
| (630億9,074円) | |
| 市民1人当たりの現在高見込み | 70万9,289円 |
| (50万4,669円) | |

※()は、元利償還金の全額が地方交付税として交付される臨時財政対策債、減税補てん債などを除く公共事業に充てた市債の額

<表3>特別会計の歳入歳出状況(26年3月31日現在)

| 会計名 | 予算額 | 収入済額 | 支出済額 |
|------------------|------------|------------|------------|
| 国民健康保険(事業勘定) | 140億3,278円 | 115億3,703円 | 126億7,325円 |
| 国民健康保険(直営診療施設勘定) | 5億2,263円 | 2億7,626円 | 4億6,850円 |
| 後期高齢者医療 | 11億2,965円 | 11億674円 | 10億351円 |
| 介護サービス事業 | 6,604円 | 1,700円 | 6,206円 |
| 土地取得事業 | 334円 | 333円 | 333円 |
| 金沢財産区 | 744円 | 689円 | 120円 |
| 都市施設等管理 | 1億774円 | 1億430円 | 6,815円 |
| 工業団地整備事業 | 1,206円 | 553円 | 1,019円 |
| 市営バス事業 | 1億6,549円 | 3,319円 | 1億5,307円 |
| 簡易水道事業 | 30億1,216円 | 3億9,097円 | 18億8,062円 |
| 下水道事業 | 37億391円 | 11億5,040円 | 28億9,054円 |
| 農業集落排水事業 | 4億3,772円 | 6,348円 | 4億1,728円 |
| 浄化槽事業 | 1億8,713円 | 6,612円 | 1億2,623円 |
| 物品調達 | 3,525円 | 2,480円 | 2,345円 |

みんなで守ろう地域医療

～限られた医療資源を守るため今、できることを考える～

下表は、県立磐井病院の時間帯別救急患者数です。

| 時間帯 | 患者数 |
|---------|-------|
| 8時～17時 | 56.0人 |
| 17時～22時 | 96.6人 |
| 22時～翌8時 | 27.7人 |

■1時間あたりの救急患者数(月合計)

準夜間帯(17時～22時)に患者が集中しています。医療機関の診療時間が終わるため、比較的軽症の人も救急患者として受診しています。磐井病院の準夜間帯は当直体制なので、対応に苦慮しています。地域の医療を支えるため、適切な受診を心掛けましょう。

1.診療時間内に受診する

病気やけがなどで医療機関を受診する場合は診療時間内に受診しましょう。専門医の診断や検査を受けることができるメリットがありますし、医師など医療スタッフの負担も軽くなります。

2.夜間や休日の受診は当番医を利用する

夜間や休日に具合が悪くなったときは、小児・成人夜間救急当番医や休日当

番医を利用しましょう。症状によって、適切な医療機関を紹介してもらえます。

- 小児・成人夜間救急当番医 診療時間は平日(㊟～㊟)の18:00～20:00。市内2カ所。
- 休日当番医 診療時間は日曜、祝日、年末年始の9:00～17:00。市内3カ所。

3.子ども救急相談電話を利用する

夜間や休日に子どもの具合が悪くなった場合、次の日まで待つか迷うことがあります。そんな時は「子ども救急相談電話」を利用してください。看護師が適切なアドバイスをしてくれます。

- 子ども救急相談電話 年中無休。毎日19:00～23:00受付。

☎019-605-9000または局番なしの#8000

4.救急車の適正利用を心がける

軽い症状で救急車を利用する人が増えると、本当に必要な人への対応が遅れてしまいます。大切な命を救うため、緊急性があり、本当に必要なときに救急車を利用しましょう。

☎健康づくり課(一関保健センター内)



健康塾 Interview

健康づくり課 伊東由美 保健師 Ito Yumi

健康な歯で、健康な体を「歯と口の健康週間」

世界的な長寿国になった日本。口の健康に関心を持ち、「かかりつけ歯科医」をもつ人ほど、寿命が長く、寝たきりや痴呆にならない人が多いといわれています。

いつまでも健康な体を保つために、乳幼児期から正しい歯磨きや適切な食習慣を身に付け、定期的に歯科健診を受けましょう。

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です。自分の歯で食事をするのはもちろん、健康の維持・増進、病気の予防にもつながります。もう一度、歯や口の健康管理を見直すきっかけにしてください。

6月8日(土)には、イオン一関店で「第25回歯の健康展」が開かれます。正しい歯磨きの仕方などを習ういい機会。健康な歯で、健康な体を手に入れましょう。